

分岐水栓 CB-S268A6 の取り付け方

製造元
株式会社ナニワ製作所
〒550-0012 大阪市西区立売堀5丁目5番16号
電話 大阪 06(6531)7272

食器洗い乾燥機専用

給水・給湯兼用



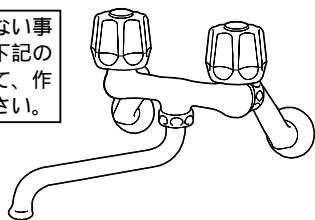
26ミリの水栓には左記の取り付け方を参照してください。28ミリの水栓には裏面の交換方法を良くお読みの上、右記の取り付け方を参照して下さい。手などにケガ等をする恐れがありますので、十分注意して取り付け、部品の組み替え作業を行ってください。



凍結の恐れのある所への設置は避け
ください。水洩れの恐れがあります。

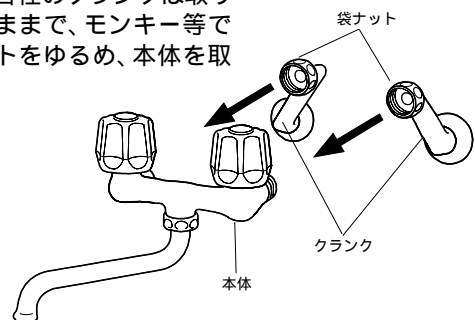
1. まず、水道メーターの止水栓または バルブを閉じる。

! 水栓から水が出ない事を確認してから下記の要領にしたがって、作業を行ってください。



2. 本体を取り外す。

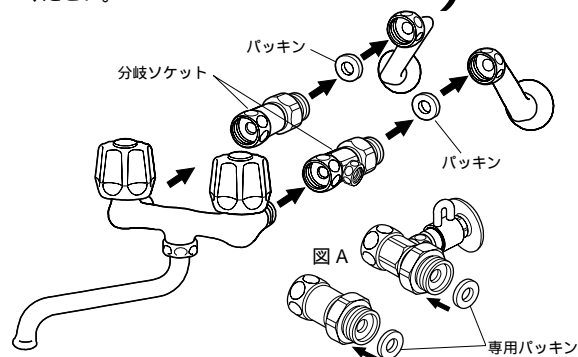
湯水混合栓のクランクは取り付けたままで、モンキー等で袋ナットをゆるめ、本体を取り外す。



3. 分岐ソケットを取り付ける。

分岐水栓は給水・給湯のどちらでも使用できますので湯側か水側を決めて水栓側に分岐ソケットを取り付けた後、クランク側に取り付けてください。

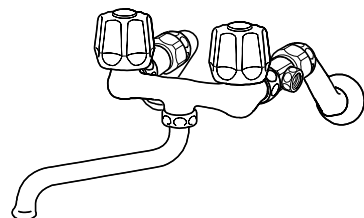
（お知らせ：水栓側に袋ナットがある場合は、クランク側から分岐ソケットを取り付けてください。）



（お願い：MYM(喜多村合金製)のツーバルブ混合栓、またはシングルレバー混合栓に取り付ける場合同梱の専用パッキンを(図A)のように分岐ソケットの内側に入れ取り付けてください。）

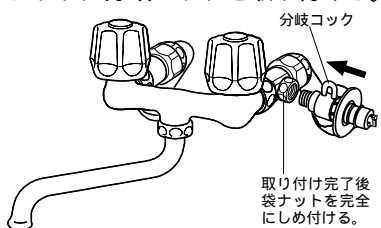
4. 本体を取り付ける。

取り外した本体を分岐ソケットに取り付ける。



5. 分岐コックを取り付ける。

分岐ソケットに分岐コックを取り付ける。

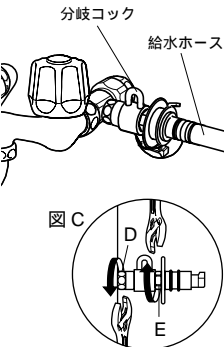


6. 分岐接続を行う。

注意：下記の手順を行う前に接続する側の機器には給水ホースの接続を行っているか確認ください。
(取り付け方) 図Cのように分岐水栓(D部)と、分岐コック(E部)にスパナを掛け、しっかり締めつける。

手順1：分岐コックのレバーを「とじる」側に操作を行う。

手順2：分岐コックに給水ホースを接続する。給水ホースを接続した後、止水栓またはバルブの開放を行ってください。(接続する前に分岐コックのレバーを「ひらく」側で止水栓またはバルブを開放した場合、給水ホースが差し込めなくなる場合がありますので裏面の給水ホース接続方法の手順通りに接続を行ってください。)



分岐コックの開閉操作(ひらく・とじる)をして締め付けた部分がゆるまないか確認してください。

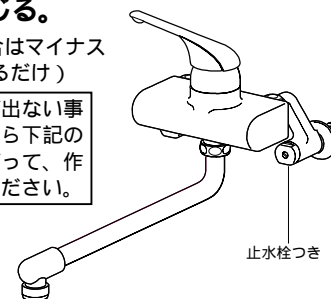


取り付け作業完了後、水栓本体及び分岐各部からの水洩れがないか、特に注意して確認してください。

1. まず、水道メーターの止水栓または バルブを閉じる。

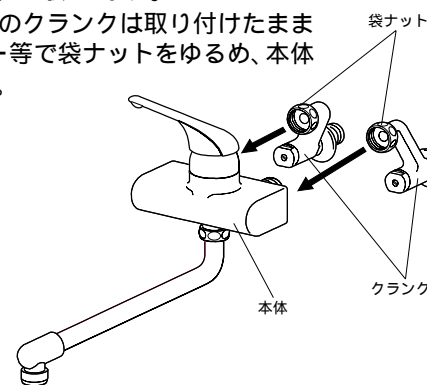
(止水栓つきの場合はマイナスドライバーで止めるだけ)

! 水栓から水が出ない事を確認してから下記の要領にしたがって、作業を行ってください。



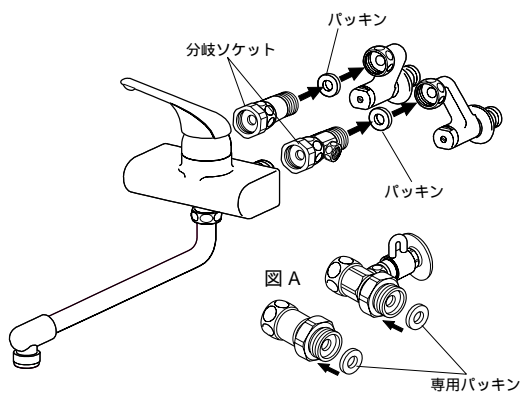
2. 本体を取り外す。

湯水混合栓のクランクは取り付けたままで、モンキー等で袋ナットをゆるめ、本体を取り外す。



3. 分岐ソケットを取り付ける。

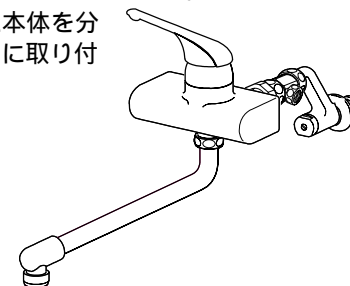
分岐水栓は給水・給湯のどちらでも使用できますので湯側か水側を決めてクランク側に分岐ソケットをそれぞれ接続する。



（お願い：MYM(喜多村合金製)のツーバルブ混合栓、またはシングルレバー混合栓に取り付ける場合同梱の専用パッキンを(図A)のように分岐ソケットの内側に入れ取り付けてください。）

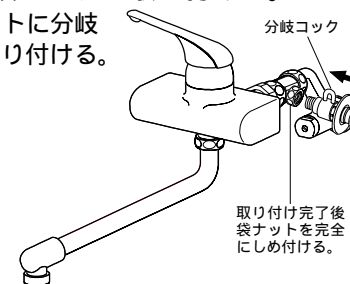
4. 本体を取り付ける。

取り外した本体を分岐ソケットに取り付ける。



5. 分岐コックを取り付ける。

分岐ソケットに分岐コックを取り付ける。

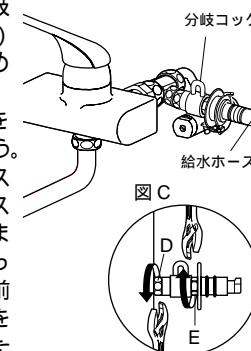


6. 分岐接続を行う。

注意：下記の手順を行う前に接続する側の機器には給水ホースの接続を行っているか確認ください。
(取り付け方) 図Cのように分岐水栓(D部)と、分岐コック(E部)にスパナを掛け、しっかり締めつける。

手順1：分岐コックのレバーを「とじる」側に操作を行う。

手順2：分岐コックに給水ホースを接続する。給水ホースを接続した後、止水栓またはバルブの開放を行ってください。(接続する前に分岐コックのレバーを「ひらく」側で止水栓またはバルブを開放した場合、給水ホースが差し込めなくなる場合がありますので裏面の給水ホース接続方法の手順通りに接続を行ってください。)



分岐コックの開閉操作(ひらく・とじる)をして締め付けた部分がゆるまないか確認してください。



取り付け作業完了後、水栓本体及び分岐各部からの水洩れがないか、特に注意して確認してください。

施工に関する安全上のご注意




施工する前に、この「施工に関する安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく取り付けてください。








ここに示した **△注意** は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

施工完了後、正常に作動するかを確認の上、使用方法をお客様に説明してください。


この説明書は、お客様へ保管していただくように依頼してください。

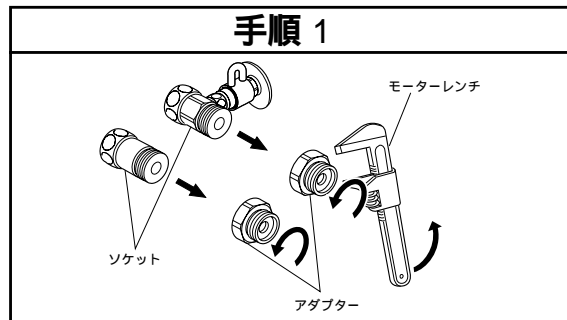
お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない 禁止の表示です
	行為を強制 する表示です
	分解しては いけない表示です

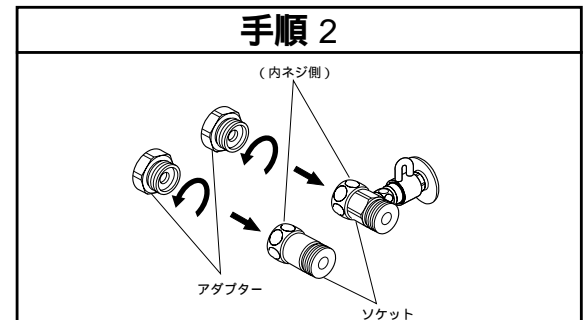
△注意	
	凍結の恐れのある所への設置は避けください。 水洩れの恐れがあります。
	分岐水栓取り付け完了後、水栓本体と分岐水栓との間から水洩れが無いかよく確認してください。
	止水栓またはバルブの開放は必ず分岐コックに給水ホースを接続した後、行ってください。
	分岐水栓および同梱されている分岐コックは絶対に分解しないでください。 故障・破損の恐れがあります。
	分岐水栓を取り付ける場合、必ず専用の工具等を使って取り付けください。 専用の工具以外で、取り付けされると傷をつける場合があります。
	分岐水栓の改造・仕様変更は行わないでください。 分岐水栓・食器洗い機等の故障につながる恐れがあります。
	施工前後に止水栓またはバルブの開放状態のまま分岐水栓・水栓金具等の分解・取り外すような行為は行わないでください。 傷害・物損・故障・水洩れ等の恐れがあります。

26ミリから28ミリへの変換方


 分岐水栓パーツ分解(変換)時、内面及び表面又はパッキン等にキズを付けないでください。
水洩れの恐れがあります。





手順 1 : ソケットに取り付けてあるアダプターをモーターレンチなどで(時計とは逆の方へ回す)取り外



手順 2 : 取り外したアダプターをソケットの内ネジ側にネジ込んでくださ

 手などにケガをする恐れがあります。十分注意して取り付け、部品の組み替え作業を行ってください。

 浄水器・整水器等をご使用になる場合は、必ず給水接続でご使用ください。
機器が故障する場合があります。

 70℃以上に設定された給湯機をご使用の場合は、必ず給水接続でご使用ください。
食器洗い乾燥機の故障の原因となります。

給水ホース接続方法 (使用中、給水ホースがはずれた場合の再接続手順です。)

使用中に給水ホースがはずれた場合、緊急止水弁で水漏れを防ぎます。この時に緊急止水弁に水圧がかかり動かない場合があります。下記の手順にて水圧を抜いてください。

手順 1 : 分岐コックのレバーをとじる側に操作を行ってください。

手順 2 : タオルで分岐コックすべてを包み緊急止水弁のA部を図1のように動かしてください。
この時、分岐コック内部に残っている水が少量出ます。衣服・家財などが濡れる場合があります。ご注意ください。
給湯接続の場合、熱湯がでる恐れがあります。ご注意ください。

手順 3 : 給水ホースを分岐コックに取り付けた後、分岐コック

